

国際儀礼の基本講座 ～その25～

平成24年2月

外務省地方連携推進室 杉田明子

Q 国際儀礼のルールで、大事なルールはどのような点ですか。

A 【ワンポイント・アドバイス】

国際儀礼のルールはたくさんあってわかりづらいとの声を聞きますが、以下の3つのルールをまず念頭におくと役に立ちます。

- ① 大使の序列は、信任状捧呈順を厳守
- ② 座席や旗の位置は、「右側上席」が鉄則
- ③ 上位の人は、一番遅く到着し、一番早く退出

【解説】



国際儀礼というと、難しいルールがたくさんあってわかりづらく面倒なもの、と思われがちですが、大事なルールを集約すれば、以下の3点に絞られます。

1. 大使の序列は、信任状捧呈順を厳守

各国の大使が一堂に会する場合、大使間の序列には厳格なルールがあります。大使は着任後、接受国（注）に信任状を捧呈しますが、大使の序列は、この捧呈した日付、同一日であればその時刻までを勘案した「信任状捧呈順」に依る、との厳格な考え方があります。すなわち、信任状捧呈順は、基本的に着任順です。長く勤務している大使ほど序列が上になるとの考え方です。

ただし、このルールを踏まえた上で、特に配慮すべき要素が他にある場合には、その要素を踏まえて座席割り等の順番を決めることもあります。その場合は、本来の序列を特に変更した理由が、きちんと対外的に説明できることが最も重要です。

【参考】国際儀礼の基本講座～その5～「序列の基準」（平成22年5月号）

（注） 接受国：外交使節を受け入れる側の国

2. 座席や旗の位置は、「右側上席」が鉄則

座席の作成や国旗の並べ方には、「右側上席」というルールがあります。すなわち、複数の旗を並べる場合には、内側から見て右側の旗が上位（向かって左側が上位）になります。また、会議や食事の座席割りでは、中心席の右側の席は、その左側の席よりも上位である、との考え方があります。

【参考】国際儀礼の基本講座～その11～「国際会議の座席割り」（平成22年11月号）

3. 上位の人は、一番遅く到着し、一番早く退出

主催者側が配慮すべき考え方のひとつに、序列の上位の者ほど最後に到着し、最初に退出するように行事や会合を運営する、というルールがあります。序列の最も高い人が入場（着席）後、行事や会合を開始し、行事や会合が終了するや否や、序列の最も高い人が退出するように式次第を作成すると、行事の運営がスムーズになります。

【参考】国際儀礼の基本講座～その6～「国際会議の座席割り」（平成22年6月号）